

鼓童

2020

Autumn

vol. 380

KODŌ



鼓童創立40周年



#kodo40th

浅野太鼓さんと 鼓童の歴史

鼓童と浅野太鼓さんの縁は、鬼太鼓座が生まれようとしていた1970年に「組太鼓一式をつくってくれ」と田耕氏が依頼したことからはじまった。約10年後、鬼太鼓座から鼓童立ち上げの転換期が訪れ、太鼓一式も無い状態からスタートすることが決まる。

その様子を見た当時の浅野太鼓専務、浅野昭利氏が「出世払いでいい」と太鼓を用意して下さった。

以来、太鼓と共に世界を回ってきた鼓童は、2020年、鬼太鼓座から50年、鼓童となり40周年の節目を迎える。次の50年を見据え、太鼓と太鼓芸能について浅野太鼓楽器店代表取締役社長の浅野恭央氏と太鼓芸能集団鼓童代表の船橋裕一郎に話を聞いた。

太鼓と太鼓職人と 太鼓演奏者

船橋 11月から始まる『鼓』の公演で、『君達のへ太鼓』はそこにあるだけで、充分に鑑賞に耐えうる工芸品であり、美術品なのだ。だから、君達もそこにいるだけで、〈存在感を示せる人間〉

であってほしい。(以下略)という永六輔さんの言葉を掲載しているんですが、まさにその通りだなと思っっています。僕たちが舞台上でシンプルでいられるのはあの、美しく静謐な太鼓があるから。浅野太鼓さんには公演にもきていただいて、僕たちの音の要望をきいていただけるので本当にありがたいです。

浅野 同じ太鼓でも、季節、湿度で音が変わりますからね。太鼓の音を決める革を張る作業も、昔は手や耳の感覚でやっています。最近では周波数を計ってより細かい音をだせるよう取り組んでいます。私は、舞台の最初の音をイメージして、目をつぶって音を聴くんですが、最初の音が、自分がイメージしている通りだとほっとしますね。お客さんが音に納得してくれた時は一番嬉しいです。

船橋 アメリカツアーの時、太鼓



鼓童はおかげさまで2021年に創立40周年を迎えます。前身の「佐渡の國鬼太鼓座」を含めるとその歴史は半世紀に及び、日本全国、世界各地へと旅をしながら演奏活動を行っています。数ある出会いとご縁に支えられ活動を続けられていますが、今回、鬼太鼓座、鼓童の誕生以来ずっと支えてくださり、今も応援くださっている浅野太鼓さんとの特別対談をお届けします。

◎聞き手:菅野敦司 ◎編集:坂本実紀、編集部

浅野太鼓楽器店 浅野恭央 社長

継承、そして未来へ」

を3台調整していただいて、ここまで音を一緒にできるんだと演奏者皆驚いていました。

浅野 太鼓をつくる立場としては、同じ太鼓が違う音を出すと『なんか違うな、気持ち悪い』と感じるんです。私の祖父は、『太鼓は太鼓屋が造り、音はプレイヤーがつくる』と話していました。太鼓だけ目立つのではなく、プレイヤーがたたき込んで音を変えていく中で、これだという音作りを目指していただきたい。特に鼓童には民俗芸能をアレンジしたり、素人は真似できないような、観客の心に残るものをつくってほしいですね。



2006年11月、鼓童メンバーが浅野太鼓を訪ね、原木太鼓(写真はたたこ館にある「やまいもくん」)の鉦打ちをした。

船橋 今、作曲ができる若手メンバーが増えています。根底にある民俗芸能、郷土芸能、伝統芸能を身体に入れながら、新しい楽曲、演出を探る中で、こういう楽器が欲しいという要望も増えてくると思います。

浅野 なんでも言える雰囲気をつくらないかね。一人だと考える範囲は決まっているから。まとめるのは大変ですけど。

船橋 まとめて、決断して、進めていくのは大変です。でも『〇〇したい』からこそのいいものができることもあります。意見を言いやすい、挑戦しやすい雰囲気づくりは大事にしたいですね。



2012年11月 浅野社長はじめ社員の皆様が鼓童村に来村。太鼓に関する意見交換や交流を行った。

浅野太鼓と鼓童の 守るもの・変わるもの

浅野 太鼓は高額な楽器です。だから、考えているのは、いかに求めやすくお客さんに提供できるかということ。昔は手作業だったので時間もコストもかかりました。ただ、機械や早さを優先させると、大事なカンナや刃物を研ぐという作業がなくなってしまう。そういった、受け継いできたものがたえてしまうのは怖いと感じ

じます。次の世代がどうするかは任せませんが、今まで伝えられてきたことは次に伝えていきたいですね。

船橋 先輩から受け継いだものは守って持ち続けていきたいので、僕たちも葛藤があります。同時に、新しいことを考えた上で時代に合わせたものを出していかなければいけない。



2013年、浅野太鼓さんのアメリカ支店「ASANO TAIKO U.S.」グランドオープン記念イベントには藤本吉利と容子が参加させていただいた。写真中央が浅野昭利氏。

浅野 昔と今では、指導の仕方も全然違いますしね。昔は根性や気持ちが大きかったんですけど、今はそういうことを若い人に押し付けると煙たがられる。うちでは、電話注文が多いんですけど、音の高い、低い主観で変わるし、同じ太鼓でも、使う用途によって音や好みが違う。だから、職人さんには現場にできるだけ



足を運んで、どんな太鼓でどんな音が欲しいか、どう使うかも確認することを大切にしてもらっています。鼓童さんも昔と違ってきましたか？

船橋 僕らの頃は、太鼓未経験の同期が数人いたんですけど、今は入ってきた時点で非常にレベルが高い人が多いです。ただ、僕たちの場合は一旦生活含め、厳しい環境下に置くので、舞台上に近い研修をイメージしてきたら、戸惑うかもしれません。カリキュラムはより進化して、高度なものになっています。

浅野 太鼓の扱いはどうなっていますか？

船橋 より丁寧になってきています。大先輩の見留が、年間通して研修生に対して太鼓の扱い方も丁寧に教えているのが大きいですね。『楽器や道具を何よりも大切に扱わなければ演奏も上達しない』と伝えていきます。

鼓童代表

船橋 裕一郎

「鬼太鼓座から半世紀。」

鼓童創立40周年

特別対談

これからの50年で
共に生み出したい
新しい楽器

船橋 今回のコロナ禍では、僕たちのグループ自体が存続できるかというところまで直面しました。こだわりは大切ですが、まずはこのグループを継続させ、残し

ていくことがいかに大事かということを感じました。鼓童は、今までの50年の間に、舞台の型みたいなものができつつあります。それをしっかり受け継いでいくことで、ある意味型破りな、色んな表現に挑戦していきたい。次にどういう環境で渡すかは使命かなとは思っています。ただ、先輩にきくと『常に変なことがあったし、何も無いところから来たから何も怖くないよ』っておっしゃっていて。一番上の先輩方の存在が心強いです。

浅野 本当ですね。自分達も、とにかく今ある大切なものを次に伝えていきたい。先代から受け継いだ楽器作りをもとに、これからは今までのような思い切った型破りな太鼓も作ってみたいですね。

プレイヤーからの意見も大事にしていきたいのでどんどんリクエストしてもらえればと思います。できることはなんでもやります。

船橋 浅野太鼓さんの長い歴史と、新しいものに挑戦していく考え方を伺うことができて、僕たちも大切なところは守りながら、常に新しいものも模索していきたいと思えました。今後は、社長や職人のみなさんにも公演はもちろんです、佐渡の合宿施設や稽古場に来ていただいて、僕たちが曲や作品をつくる過程を見ていただきたいと思います。同時に、僕たちプレイヤーも工場を見せていただいて、お互いのやり取りの中で楽器がうまれてくる過程を共有しながら太鼓を作り上げていく、なんて取り組みもできたら面白いかなと思っています。

浅野 鼓童は日本の太鼓団体のトップを走る太鼓打ちだと思っているので、今後も、一緒に協力し合って、新たな楽器をつくっていきましよう。



世界初、両面で異なるチューニングを設定できる和太鼓「奏(かなで)」は、浅野太鼓楽器店社長 浅野恭央氏と試行錯誤しながら共同開発した楽器。2015年、「グッドデザイン・ベスト100」にも選出された。

始動!

2020年11月より約1年半をかけて全国を巡る「創立40周年記念公演企画」がいよいよ始動します。鼓童の〈過去、現在、未来〉を、太鼓の響き、音楽の力、生身の舞台を通じて全国各地、世界各地へとお届けしてまいります。これからの50年、そして鼓童100年に向け、皆様からのご声援、そしてご来場をお待ちしております。

3 / <第三弾> 鼓童ワン・アース・ツアー2021-2022 〜童

創立40周年ツアー第三弾は、「童(わらべ)」と題した新作舞台! 佐渡をテーマに、「鼓」は太鼓を、「童」は人を際立たせる2連作。クラシカルな演目、演出を基調に、身体と太鼓の音のみシンプルな表現と多様な音の響きが融合する舞台となります。魂が動き出す、いのちのリズム。2021年11月から翌年にかけての国内ツアーを予定しています。



4 / <特別企画> 2021年6月24日(木)-27日(日)浅草 鼓童浅草公演『歩』

今年8年目を迎えるはずだった浅草公会堂での連続公演。来年は「浅草花劇場(花やしき)」にて、住吉佑太演出による連続公演を行います!

40周年の特別な時を浅草で迎えられる喜びとともに、浅草で行う特別な瞬間。どうぞお立ち会ってください。



5 / <特別企画> 2021年11月24日(水)-28日(日)渋谷 5日連続公演 鼓童創立40周年記念公演

2017年坂東玉三郎氏の演出、共演作品「幽玄」以来4年ぶりのオーチャードホールでの公演。今回は40周年を記念し、5日間に渡りオーチャードホールにふさわしい重厚で豪華な演出にてお届けします。

なお、オーチャードホールでの初公演は1991年。鼓童結成10周年を記念する「Gathering」公演でした。



1 / <第一弾> 鼓童ワン・アース・ツアー2020-2021 〜鼓

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、延期や中止を余儀なくされ、厳しい状況が続いておりましたが、いよいよ11月の京都・春秋座を皮切りに2020年は全国8都府県9都市14公演の公演を行います! また2021年5月~7月にかけて、関東・北海道・東北・関西などでの春の「鼓」ツアーを行います。私たちの原点「佐渡」をテーマに、新たな領域への礎となる舞台。佐渡だからこそ生まれ、育まれた音を劇場にてどうぞ体感ください。



2 / <第二弾> 2021年10月30日(土) 神奈川県川崎市 ミュージアム川崎シンフォニーホール 鼓童×東京交響楽団「いのち」

第二弾企画は、5年ぶりのオーケストラとの共演が実現! 「モノクローム」とともに作られたオーケストラとの共演曲「モノプリズム」を40周年の節目に次世代の若いメンバーに継承し、新たな創作の糧へと繋げます。

また、池永レオ遼太郎がオーケストラとの新曲「いのち」を書き下ろし、世界初演となる舞台。鼓童ミュージックアドバイザーであり、日本を代表する指揮者下野竜也氏と東京交響楽団の皆様との命の響きをどうぞお楽しみに。



11月10日、鼓童ウェブサイト「40周年サイト」がOPEN!
「童」のメインビジュアルも合わせて発表します。
詳細はそちらをご覧ください!



この「40周年ロゴマーク」は、鼓童のロゴマークのシンボリックな部分を配しています。鼓童のロゴも私たちとともに歩んできました。その積み重ねが40周年となり、未来への一歩を生み出す。そんな意図を込めた「40周年ロゴマーク」です。



「佐渡の國鬼太鼓座」から数えて約半世紀。様々な方々との出会い、多くの学びを得たことにより、ここまで活動を続けることができています。

40周年の節目を来年迎えるにあたり、各分野でお世話になっている皆様より、温かいお祝いメッセージをいただきました。

これから来年にかけて、本誌および鼓童サイトにてメッセージをご紹介します。

鼓童創立40周年 お祝いメッセージ

私と鼓童の40年

浅野昭利様

(一般財団法人浅野太鼓文化研究所理事長)

『佐渡の國鬼太鼓座』をルーツとし、40年間にわたって太鼓文化の頂点を歩み続けた『鼓童』にとって、2020年は設立以来の大きな転換期となったように思います。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という未曾有の災禍によって、鼓童の生命線である公演活動を長期にわたって停止せざるを得なかった事態とともに、34年の間、鼓童の舞台制作を担ってきた株式会社北前船の代表が青木孝夫氏から洲崎拓郎氏に引き継がれ、新体制がスタート。この二つの大きな出来事を経て、鼓童はこれからどう進化していくのか。創立40周年という節目の年に、演奏家集団としての在りようが世界中から注目されていると言えるでしょう。どうか2021年を新たなスタートとして、全員が一致団結、不撓不屈の精神で大波を乗り越えて欲しいと願っています。

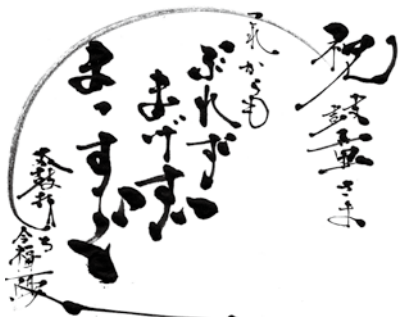
振り返れば、私の太鼓職人52年の人生の中で、鼓童の皆さんとの出会いは何にも代えがたい幸運の歴史です。鼓童の奏でる

太鼓をつくり、鼓童と共に海外まで太鼓のチューニングに出かけ、鼓童のアイデアに基づいたたくさんのオリジナル太鼓製作に挑戦し、40年という長い時間を鼓童の舞台に関わらせていただきました。そして何よりも、お一人お一人の団員の皆さんと心の交流を深めてきたことは、そのまま私の職人としての一本道に重なります。太鼓づくりの現場を退いた今こそ、あらためてその光栄と誇りをひしひしと感じている今日のごろです。

誰もが予想もしなかったコロナ禍によって地球上のすべての人々が新たな価値観を模索している2020年、創立40年の輝ける軌跡を燦然と掲げ、50周年、100周年を目ざして漕ぎ出す『鼓童』という太鼓芸能集団の船出に、心からのエールを送ります。



今福 優様 (太鼓打ち)



祝 鼓童様
これから
も
ぶれず
まげず
まつぐ

「神祇」を藤本吉利と共作し、1996年キューバ・ドミニカツアー等で共演。



岩村原太様 (舞台照明デザイナー)

鼓童40周年おめでとうございます。しばらく一緒にできていませんが、スタッフ皆さんもお変わりなくお元気ですか。小木港から道すがら眺めたタバコ畑や里山と青空、素浜沖に沈む夕陽、星空、朝冷えの稽古棟など、大切な思い出の光景です。

そして僕と世界中の太鼓ドラマーたちにとって、鼓童の「いつでも新鮮」な音づくり・ステージングへの挑戦、また何より「はじける笑顔」は「本当の宝物」でしょう。これからも熱いビートを世界へ!

2000年「KODO[01]」公演照明ほか



岡田京子様 (作曲・音楽指導)

「佐渡はいいところですよ。一度来ませんか」という田耕(でんたがやす)さんの言葉にのせられて初めて行ったのは、「おんでこ座」が生まれたばかりの頃でした。行ってみると、その佐渡の美しさに勝るとも劣らぬ、10人ほどのキラキラした若いメンバーの方達に魅せられて毎年一度東京から通い、みなさんと歌ったりするようになり、それはつい数年前までつづきました。こういう思い出を下さった鼓童のみなさんに感謝し変らぬご発展を心から祈ります。

「木遣り」「酒屋唄」等代表的唄演目の指導。研修所講師(2018年まで)



2019年6月、鼓童浅草特別公演「粹」にて初演。

2020年EC初日の開幕ライブでも披露された踊りの演目「ヒトヒ」。

伝統芸能を取り入れた思いや大切にしていることは。

構成・編集：坂本実紀、編集部 写真：岡本隆史、鼓童

2019年6月浅草公会堂にて
(前田順康、三浦康暉、渡辺健吾)



曲が完成し、2人でキーワードを出し合う中、踊りもかたまりはじめる。「伝統芸能って最後が凄いものが多いけど、すごく焦らず。それが苦手だったので、知らない人がばつと見

てもキャッチーで、直ぐ面白い、誰でも踊れそうだけど、ちょっと難しい、を目指しました(三浦) 具体的な形になったのは、4月頭の稽古前日だった。

「アクノ音楽も今回僕らが取り入れた浜河内の鬼太鼓の動きも、120〜140位のテンポ。どちらでも心拍数と同じくらいで人がトランスしやすいテンポなんです(前田)

「アクノ音楽も今回僕らが取り入れた浜河内の鬼太鼓の動きも、120〜140位のテンポ。どちらでも心拍数と同じくらいで人がトランスしやすいテンポなんです(前田)

作ったきつかけは

浅草公演に向け、演出の船橋裕一郎から「コミカルな踊りの演目を作りたい」と別々に依頼されていた前田順康と三浦康暉。曲作りがお互い思うように進まず、行き詰まっていた3月頃、その話を共有した2人は合同での曲作りに踏み出した。



鼓童村の中庭でのEC開幕ライブでは、新たに地代純が加わった。

もともになった芸能や感じて欲しいこと

音や踊りは神楽や三番叟など様々な伝統芸能からヒントを得た。中でも大きな軸に持ってきたのは2匹の鬼が向かい合って踊る前浜型の鬼太鼓。研修生時代に習った柿野浦、そして浜河内。最後の見せ場は、浜河内を舞台演目に昇華するため、3人の鬼が踊るトリックキーな動きにした。

「鼓童の活動は、どこかの太鼓や芸能をやらせてもらって、舞台で発信していくこと。だから、よく思う人も悪く思う人もいる。そこが自分としては扱いつらいと感じる部分があった。でも、佐渡の祭や日本の古典を舞台でやって見た人たちが『鬼太鼓だ』とか『歌舞伎のリズム

なんだ」と、気づいた時に、そこに興味を持ちたり知ろうとするきっかけがうまれる。僕はそれをすごく願っていることに気づいたんです。鼓童の舞台ってそうあるべきだ、と(前田)

タイトルに込めたもの

タイトルは音のひびきで決めた造語。「日」「灯と燈」「人と人」など、2人が研修所時代から体験してきた「佐渡に息づく」祭や「コミュニティを具体的にイメージしている。鬼太鼓の稽古も、浜河内の神社でつけてもらった。地元の人が大事にしている細かい決まりごと、たとえば、絶妙な顎の角度、腕の振りなどは地元の人にもいつ見られてもいいように演じている。それは、他の演目でも同じだ。

「三宅の稽古をつけていただいた時『君達の三宅が下手だったら僕達も下手にみられちゃうからちゃんとやってね』と言われたことがあるんです。だから僕らも教えてもらったことほど、どれだけ突き詰めて行くかが大事だと思っています(三浦)

憧れや尊敬の思いを込めた演目

研修生時代に浜河内の祭りを見学したことはあったが、メンバーになってから数年過ぎず中で個人的に祭りを訪れ、「よそのもの」から顔見知りになっていった。祭りを通してそのコミュニティに触れ、さらに佐渡の芸能が楽しくなってきた。「普段、バラバラの仕事をしている人たちが祭りの前に鬼太鼓の練習で集まる二週間があつて、子どもがそれを見て育っていく。そんな美しく、素晴らしいコミュニティの風景が今の日本に残っている。曲や踊りに込めたのはそこに対しての自分のリスペクトや憧れですね。今後、どれだけ舞台で使われても、この感覚が鼓童からなくなったら、もうヒトヒは二度とやらなくていい。それくらい大事にされているものを感じたい(前田)



浜河内の鬼太鼓

【三番叟とは】能の「翁」に出る狂言方の役とその担当部分。三番三。式三番。歌舞伎舞踊・三味線音楽の一系統。能の「翁」に取材し、1を主体に扱う。長唄「種時三番叟」「廓三番叟」「操三番叟」、清元・長唄掛合「舌出し三番叟」、清元「四季三葉草」、常磐津「子宝三番三」など。(演目のはじめに演じられることから)物事の始め。幕開き。

※広辞苑第七版より

2020年4～5月頃、コロナ禍の中、アース・セレブレーションが初のオンラインで開催されることが決まった。同時に、ワークショップの開催も決まり、どう取り組むか、WS企画を担当する秋元阿実と米谷友宏は頭を悩ませながら可能性を探っていった。

オンライン特有の課題と工夫

「オンライン上でやりとりはできますが、遅延が発生して音がずれるので一緒に太鼓をたたくのは難しいんです。やはり画面越しでどれだけ満足感を与えられるか不安はありました」(米谷)そこで、鬼太鼓WS、小島千絵子WSは踊りをメインにし、宮崎正美WSは新しい伝え方を模索、Roland 電子和太鼓 TAIKO-1 WSは少人数で行うことにした。

WSでは質にこだわった教材動画を事前に送るのをステップ1、オンラインで繋がるWSをステップ2、そして、WSで学んだ結果をECで発表(宮崎正美WS以外)をステップ3に設定。編集も必要なことから、動き出したのは6月の半ば、WS自体は7月中にと、足早にプロジェクトをスタートさせた。

まず模索したのは「どんな機材でどう見せ、どういう関わり方をするか」だ。Zoom、Google Meet、Skypeなどのアプリを比較し、機材も、一眼レフやマイク、音響専用機材を用意して、機器同士の干渉が起きないかこまめに実験した。WSは、海外の方も参加しやすい時間帯に設定し、リアルタイムな翻訳で対応することが決まる。鬼太鼓WSでは、Zoomのブレイクアウトルームを利用し、言語ごとで班分けするなど、少人数でより濃く、満足感を得られるよう工夫した。

電子和太鼓WSではRoland社協力のもと、参加者に電子和太鼓を貸し出して行なった。ほか3つのWSは海外からの参加者が7～8割を占めていたので、事前に送る教材動画の翻訳は伝わりやすさに細部までこだわった。WS当日は、講師が細かい修正を行うなどコミュニケーションを中心にすすめた。

太鼓がないオンライン上で人はどう繋がるのか

宮崎正美WSでは、太鼓の音が合う合わないを超えた別の次元で繋がった感触があったという。「最初は、生で『音だけで伝えなきゃ意味がない』と思っていたんです。でも、太鼓に込める思いを紐解いていくと、鼓童が大切にしている【共感すること・呼吸があうこと・集中すること・俯瞰してみること】が言葉になって出てきた。それらを紙芝居にしたんです」(宮崎)

ほかにも画面上で音のキャッチボールをするなど、リアルなWSではできない体験を通して、参加者がフラットになるおもしろさを感じることができた。同時に気づいたのは、太鼓が繋がる手段として必須ではないことだという。鼓童の理念や思いを大切にしていれば、どんなコンテンツを使って繋がっても、楽しんでもらい、幸せを感じてもらえる可能性を感じた。

また、ロックダウン中の海外参加者からポジティブな反応を得られたのも大きい成果だ。「世界中と繋がりがりながら『こんなに笑顔になったことないよ』って、笑ってもらえたことでも、鼓童が取り組む意味を実感できました」(秋元)

可能性を広げるオンラインワークショップ

「たとえば、実際のワークショップでは不可能な参加者人数、一万人とか、オンラインで一斉に三三七拍子が出来たらどんな感じになるだろうか、などと考えました」と、音響を担当した洲崎拓郎は国も地域も気軽に超えられるオンラインだからこそその可能性も感じたという。

今回の挑戦を経て、オンラインWSは国内外からより幅広く鼓童の理念や思いを感じてもらえるチャンスだと実感した。オンラインとリアル。これからはそれぞれの強みを活かした、新たな時代のWSが展開されていくだろう。



宮崎 正美 みやざき まさみ
(愛称:サミーちゃん)

- Q1. アース・セレブレーションで行ったワークショップで太鼓を用いず、世界みんなの心が繋がる感覚を得られたこと。
- Q2. 最近いつも「ヒトの幸せ」について考えている。
- Q3. (娘の)「言うことあるよ」
- Q4. 老若男女、太鼓の響きでみんなの心が1つになる気持ち良さを感じていただけるパワースポットへようこそ!

米谷 友宏 よねたに ともひろ
(愛称:よねちゃん)

- Q1. 「わしゃやらん!」と言っていた車椅子のおじいちゃんが、最後には太鼓を打ちながら踊っていた、ある日のエクサドン。
- Q2. 某先輩に誘われて始めたイカ釣り。
- Q3. ねまれっちゃ。(※佐渡弁で「どうぞ座ってください」の意味)
- Q4. 青い海と佐渡を眺めながら大太鼓をどーん! 悩みも疲れも吹っ飛びます! 個性豊かな太鼓と講師が待ってます!

今月は、たたこう館太鼓体験講師を紹介!

今回は、太鼓体験施設「たたこう館」の講師が登場! 9月から今年鼓童文化財団研修所を修了した佐野未佳も体験講師に加わり、現在3人で秋の修学旅行生をお迎えしています。

- Q1. 思い出深い、太鼓体験のエピソードを教えてください
- Q2. 最近ハマっていること、マイブームを教えてください
- Q3. 好きな言葉を教えてください
- Q4. たたこう館に来られる方へ一言!



佐野 未佳 さの みか
(愛称:みかちゃん)

- Q1. 色々な方との出会いに毎日ワクワクしています。これから、様々な太鼓体験やワークショップを経験していき、太鼓の魅力をお客様にお伝え出来る様フレッシュに! 頑張ります!
 - Q2. 洗車(車好きな父の影響です)
 - Q3. やってみやー!
 - Q4. 一緒にたたこう館で、元気に! 楽しく! 太鼓を叩きましょう!
- ※Q1は、これからの太鼓体験に向けた意気込みを書いてもらいました。



たたこう館(佐渡太鼓体験交流館)

2007年のオープン以来、国内外から多くの方々をお迎えしている太鼓体験施設。今年新型コロナウイルスの影響から、春に集中する修学旅行の太鼓体験をはじめ、個人・団体旅行、クルーズ船などの受け入れがほぼすべて延期ならびに中止に。現在は太鼓やバチ、館内の消毒の徹底、体験人数の制限など感染対策をしっかりと受け入れを行っています。この秋は新潟県内の小学校を中心にほぼ毎日びっしり体験が入っていて、人数が多い時には「深浦学舎の体育館」の2会場で同時に体験を行なっていることも! なお、12月14日(月)から約2ヶ月間冬季休館となります(詳細は左ページご参照)。体験ご希望の方は年内お早めに!

鼓童オンラインストアからのお知らせ

■鼓童カレンダー2021

2021年のカレンダーは、初のオンライン配信にチャレンジいたしましたアース・セレブレーション2020、34番組の中から選りすぐりのシーンをフルカラーにてお届けいたします。



価格1,500円(税込) フルカラー16ページ
11月下旬より発売予定

■NEWアルバム「～佐渡もの語り～ゆめのうつつ」発売開始!

鼓童創立メンバー 藤本容子と鼓童メンバーが取り組んだ初めての唄のCDがついに発売開始となりました。10月18日には佐渡にて発売記念コンサートを行いました。11月22日まで鼓童の公式YouTubeチャンネルにて公開しておりますのでこちらもぜひご覧ください。また、CDのご試聴はQRコードからどうぞ。
価格:3,000円(税込)



■年末年始「鼓童オンラインストア」営業のご案内

12月24日(木)～2021年1月7日(木)の間、「商品の発送」「お問い合わせの対応」などができません。12月23日(水)までのご注文は年内の発送が可能です。24日(木)以降のご注文に関しては、2021年1月8日(金)以降の発送となります。なお「配達希望指定日」は1月14日(木)から可能です。ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承ください。

■鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで

Tel. 0259-86-3630(販売部) <http://store.kodo.or.jp>

■年末・年始の休みについて

鼓童事務局は12月26日(土)～1月7日(木)の期間、お休みさせていただきます。

メール、SNSなどのご返事も休止させていただきます。

また、たたこう館(佐渡太鼓体験交流館)での太鼓体験につきましては、12月14日(月)～2月22日(月)まで冬季休館となります。なお、メール、SNS等のご返事は、鼓童事務局同様12月26日(土)～1月7日(木)の期間、休止させていただきます。

どうぞご了承ください。

メンバー短評

鼓童メンバーの草洋介が12月をもって退団し、新たな道へと進むことになりました。また、スタッフの井関直美、草祐加が12月をもちまして退職いたします。皆様に心より感謝申し上げます。また、佐野未佳が太鼓体験講師として、9月より鼓童文化財団のスタッフに加わりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

鼓童の会 会員限定！プレゼント企画

①「～佐渡もの語り～ゆめのうつつ」発売記念として、CDお買い上げの会員の皆様へ、藤本容子よりクイズの出題とプレゼントです。クイズに正解された方の中から抽選で3名様に「ゆめのうつつ」オリジナルグッズをプレゼントいたします。

Q 「清水寺畑から」という曲中で、齊藤栄一が特別参加しています。それはどんな形でしょうか。

② 研修生が春から心を込めて育てた無農薬・天日干しの「研修所米」2キロを抽選で3名様にプレゼントいたします。



■申込み方法／

メール、ファクス、郵便のいずれかで以下の必要事項をお知らせください。

会員ID・お名前・ご住所・電話番号・ご希望のプレゼント番号(①の方はクイズの答え、②の方は研修生へのメッセージをお書き添えください)。なおご応募はそれぞれにつき、おひとり様1回のみとさせていただきます。

■申込み締切／11月30日(月) 必着

「ゆめのうつつ」クイズの正解と当選者の発表は新年号にて。グッズのお届けは2月中となります。

「研修所米」は12月中の発送をもって当選の発表にかえさせていただきます。

■宛先／〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1

鼓童の会プレゼント係

Fax: 0259-86-3631 Email: friends@kodo.or.jp

(メールの件名を「鼓童の会プレゼント申し込み」としてください)

2020年12月末日をもって退団をいたします。鼓童のメンバーであったという誇りを胸に、これからの人生を精一杯生きてまいります。これまで応援してください、ありがとうございました。
草洋介

今月の付録

- 「創立40周年ツアー 第一弾 鼓童ワン・アース・ツアー2020～鼓」チラシ
- 「太鼓の広場」チラシ
- 「古本募金じゃぼん」チラシ
- 別冊付録「鼓童文化財団の人材育成」

新型コロナウイルス感染症の影響により、延期・中止の可能性がございます。最新情報は鼓童サイトをご確認ください。

鼓童公演・小編成公演

創立40周年ツアー 第一弾 鼓童ワン・アース・ツアー2020～鼓

11/23(月・祝)新潟県佐渡市

両津文化会館 14:00開演
5,000円
☎鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

12/4(金)福岡県北九州市

北九州市立黒崎びびしんホール 大ホール
14:00開演
5,500円、U25チケット3,500円(当日500円増)
☎黒崎びびしんホール Tel. 093-621-4566
※11/3から延期

12/6(日)愛媛県四国中央市

しこちゅーホール(四国中央市市民文化ホール) 大ホール～おりがみ～
15:00開演
5,000円、学生(小～高校)2,000円(当日500円増)
☎しこちゅーホール(四国中央市市民文化ホール) Tel. 0896-59-4510

12/8(火)広島県広島市

上野学園ホール(広島県立文化芸術ホール)
19:00開演
一般6,000円、U25チケット 4,000円
☎鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330
※10/29から延期

12/10(木)愛知県一宮市

一宮市民会館 18:30開演
一般6,500円、学生3,800円
☎中京テレビ事業 Tel. 052-588-4477
<https://cte.jp/> (平日11:00～17:00/土・日・祝休業)

12/12(土)埼玉県東松山市

東松山市民文化会館 15:00開演
6,000円、U25席3,000円(25歳以下)
☎チケットポート Tel. 03-5561-9001

12/17(木)-20(日)東京都文京区

文京シビックホール 大ホール
17日19:00開演
18日・20日14:00開演
19日11:00/16:00開演(2回公演)
7,000円
☎チケットスペース Tel. 03-3234-9999
(平日10:00～12:00、13:00～15:00)

12/23(水)新潟県新潟市

新潟テルサ 19:00開演
6,000円
☎TeNYチケット専用ダイヤル Tel. 025-281-8000

ケンタクユウタタク 「超本能的律動」

12/5(土)-6(日)新潟県新潟市

新潟 ジョイア・ミア
5日20:00開演
6日13:00/17:00開演(2回公演)
プレミアムチケット(各回限定30席)5,000円
配信チケット(6日17:00の回のみ)2,000円
11月7日(土) 10:00チケット発売
☎鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

ゲスト出演 「新潟県 太鼓フェスティバル」

1/31(日)新潟県上越市

上越文化会館 大ホール
13:30開演
1,000円 ※要事前申し込み
詳しくは、「新潟文化物語(<https://n-story.jp/>)」
のイベントカレンダーをご確認ください。

創立40周年 鼓童佐渡宿根木公演2021

4/29(木・祝)-5/5(水・祝)新潟県佐渡市

宿根木公会堂
5/1-5 11:00開演
4/29-5/1-5/4 14:30開演
全10回公演
大人4,000円、小人(4歳～小学生)1,800円
(当日500円増)全席自由
3/2(火)チケット発売
☎鼓童 Tel. 0259-86-3630

創立40周年ツアー 第一弾 鼓童ワン・アース・ツアー2021～鼓

5月【神奈川】横須賀市、茅ヶ崎市、相模原市

【千葉】船橋市

【埼玉】さいたま市

6月【北海道】札幌市

【大阪】堺市

【山形】山形市

7月【新潟】柏崎市、新発田市

他、各地にて調整中

料金はすべて税込み、特に表記の無いものは全席指定席、未就学児の入場は不可。鼓童サイトの公演スケジュールのページから各公演会場の情報サイトにリンクしています。感染症対策につきましても各公演会場の情報サイトをご覧ください。

創立40周年記念公演企画

創立40周年ツアー 第二弾

鼓童×東京交響楽団「いのち」
2021年10月30日(土)神奈川県川崎市
ミュージアム川崎シンフォニーホール

創立40周年企画 第三弾

鼓童ワン・アース・ツアー2021-2022～童
2021年11月～

特別企画

鼓童浅草公演「歩」

2021年6月24日(木)-27日(日) 東京都台東区
浅草花劇場(花やしき)

特別企画

鼓童創立40周年記念公演

2021年11月24日(水)-28日(日) 東京都渋谷区
オーチャードホール

記念公演ツアー(予定)

「Kodo One Earth Tour 2021:DADAN」
中国ツアー

「Kodo One Earth Tour 2022:Tsumuzi」
ヨーロッパツアー

ソロ活動・ワークショップ

宮崎正美、米谷友宏 出張! たたこう館

11/28(土)新潟県加茂市

加茂文化会館 大ホール
①10:00-11:00 親子ペア 15組30名
②13:00-14:00 親子ペア 15組30名
③15:30-16:30 一般 15名
参加費 一般1,500円、小人(3歳～小2)500円
☎新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

11/29(日)新潟県新潟市

秋葉区文化会館 大ホール
①10:00-11:00 親子ペア 15組30名
②13:00-14:00 親子ペア 15組30名
③15:30-16:30 一般 15名
参加費 一般1,500円、小人(3歳～小2)500円
☎新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

阿部好江、中込健太、小松崎正吾 「鼓童太鼓の広場 2021春」

3/18(木)-21(日)3泊4日 新潟県佐渡市

講師:阿部好江、中込健太、小松崎正吾(鼓童)
対象:太鼓のグループなどに所属するなど、継続的な太鼓の演奏経験が5年以上の方
応募受付期間:12月7日(月)～2021年1月29日(金)〈必着〉
☎鼓童文化財団 Tel. 0259-81-4100

JAPAN LIVE YELL project

「太鼓でツナグ」

新潟県内を繋いで全国にも発信します。

コロナ禍により失われた文化芸術体験の機会を全国規模で取り戻すとともに、人々の創造、参加、鑑賞を後押しするため、文化庁の推進のもと、全国27都道府県の文化芸術団体が連携し、「JAPAN LIVE YELL project」(ジャパン・ライブエール・プロジェクト)が開催されます。

新型コロナウイルスの感染拡大は、文化芸術活動に深刻な影響をもたらしました。本プロジェクトでは、新しい生活様式のもと、かつてないチャレンジに取り組んでいる芸術家やスタッフ、文化芸術に親しむアマチュア・子供たちを広く支援し、「ライブへのエール」を全国的に展開します。


同時に、あらゆる立場の人々が、この状況下においてもライブを通して喜怒哀楽を分かちあい、明日への活力を得られる機会となるよう、「ライブから人々へのエール」を広く発信します。

新潟県では鼓童グループが核となり、「太鼓でツナグ!」をテーマに県内各地、様々な場所に出向いて元気をお届けし、多くの皆様と繋がっていきたくと考えています。感染症対策に万全を期すとともに、会場での参加だけでなく、ライブ配信などオンラインの活用も促進します。

全国各地のイベントやライブ配信情報ともリンクして、新たな出会いや楽しみ方を拡充し、全国の文化芸術活動を推進していきます。

2020年10月～2021年2月

- 10月 ● 新潟市:「Highest」新潟ダンスコンテスト
 - 10月 ● 佐渡市:藤本容子「ゆめのうつつ」コンサート
 - 10月 ● 長岡市:越後山古志牛の角突き 中越大震災復興祈念大会
鼓童特別公演
 - 11月 ● 出雲崎町:日本遺産北前船 交流特別公演 佐渡～出雲崎
繋ぐ歴史・文化
 - 12月 ● 新潟市:ライブハウス企画「ケンタタクユウタタク」
 - 12～2月 ● 県内各地:太鼓体験、鼓童ミニコンサート
- ウェブサイト:「太鼓でツナグ! 新潟の魅力」

 文化庁令和2年度
戦略的芸術文化創造推進事業
文化庁 「JAPAN LIVE YELL project」

 JAPAN
LIVE YELL
project
ライブへのエール、ライブからのエール。

株式会社北前船

代表取締役交代のお知らせ

2020年10月1日より、青木孝夫が取締役会長に、洲崎拓郎が代表取締役社長に就任いたしましたことをご報告申し上げます。

退任のご挨拶

代表取締役社長在任中は 長年にわたり格別のご厚情を賜り心より厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症という未曾有の出来事は、鼓童グループにも大切な事を気づかせてくれています。ただ、私たちの目指す場所は変わりません。新組織体制のもとで鼓童グループの新たなエネルギーを引き寄せ、世界中の方々に元気になっていただき、そして未来に希望を持っていただけるような活動を続けてまいります。



株式会社 北前船
取締役会長

青木 孝夫

就任のご挨拶

日頃からのご支援、深く感謝申し上げます。2020年という特別な年に、世界中で意識や行動の変化が起きています。その先になにがあるのか考えたとき、1983年に発表された、当時の鼓童代表 河内敏夫(ハンチョウ)による「くらす・まなぶ・つくる」を軸とした「鼓童“むら”構想」に思い当たりました。私たちの活動や太鼓の響きに共感いただけるとき、それが社会の価値になり得ると信じ、努めてまいります。



株式会社 北前船
代表取締役社長

洲崎 拓郎



EARTH CELEBRATION 2020

**初のオンラインEC、
ご視聴誠にありがとうございました！**

来年のECは2021年8月20日(金)~22日(日)開催。来年こそ佐渡でお会いしましょう！

最新情報は、**ウェブサイト** **facebook** **Twitter** **メルマガ** をご覧ください。

f @KodoHeartbeatJp **t** @KodoHeartbeat **ig** @kodoheartbeat

鼓童 **検索** <https://www.kodo.or.jp>

その他、鼓童へのお問い合わせはこちらへ
Tel. 0259-86-3630(代) (月~金 9:30~17:00)
Fax: 0259-86-3631
 次号は2月10日の発行を予定しています。

KODŌ vol. 380

鼓童 2020年11月10日発行(年4回 2月/5月/8月/11月) ©発行/鼓童 〒952-0611新潟県佐渡市小木金田新田148-1
 Tel. 0259-86-3630 Fax: 0259-86-3631 Email: heartbeat@kodo.or.jp <https://www.kodo.or.jp>
 ©発行責任者/菅野敦司 ©企画・構成/(公財)鼓童文化財団 ©デザイン・編集・印刷/(株)第一印刷所
 ©郵便振替/00680-2-13115 鼓童の会 年間購読料3,000円(送料/購読料は会費に含まれます)